

大野 慎一

総務省大臣官房総括審議官

### エコツーリズムに対する思い

エコツーリズムは、地域にとって新たな観光需要を喚起し、新たな雇用を確保することができるうえ、経済波及効果も期待できるところである。

さらに、住民が地域に誇りを持つことができるようになることから、より一層、地域活性化につながるものと期待している。

総務省としても、地方団体が、それぞれの地域の特性を活かした個性豊かで活力ある地域社会の構築を目指して行う地域づくりのための取組を積極的に支援している。

今後、エコツーリズムを推進していく上で肝要なのは、エコツーリズム大賞やモデル事業で示した取組が全国でそのままそっくり模倣されるのではなく、どこが優れていて、どこを見習うべきなのかを明確に示すことにより、エコツーリズムの本旨に沿ったツアーをいかに普及させるかということではないだろうか。